

2018年11月22日

1年生 各位 (PEAK生除く)

教養学部前期課程

【注意喚起】進学選択が可能となる条件の確認について

例年、進学選択が可能となる条件のうち、既修外国語・初修外国語の条件を満たせなかったことにより、進学選択に参加できない学生がいます。

既修外国語（英語・日本語以外）・初修外国語は6単位の成績の平均が40点以上が必要です。1Sセメスターの「○語一列①」および「○語二列」を単位取得している場合でも、両科目の合計点数が120点に満たない場合は、1Aセメスターの「○語一列②」の点数次第で、1Aセメスター終了時点で進学選択に参加できないことが確定してしまうケースがありますので、十分に注意してください。

例)

1S フランス語一列① 2単位 56点 (可)

1S フランス語二列 2単位 54点 (可)

1A フランス語一列② 2単位 4点 (不可)

この場合、6単位の成績の平均点は38点になるので、進学選択が可能となる条件を満たしません。すでに修得（単位を取得）済みの「フランス語一列①」および「フランス語二列」の再履修はできません。また、外国語には受験資格C（定期試験を欠席した者または成績が「不可」だった者）による追試験がありません。よって進学選択が可能となる条件を満たせないことが、1Aセメスター終了時点で確定してしまいます。

今一度、『履修の手引き』の「進学選択が可能となる条件」と自身の成績表を参照し、取得すべき成績について遺漏のないように注意してください。